

株式会社ワールド・クリーン

環境経営方針

<環境経営理念>

当社は環境悪化ストッパーとして、現在の我々と未来の子孫が、安全快適にこの地球上で生活することが出来る環境を保持するために、『環境保全第一』を環境経営理念に掲げ、廃棄物を資源と捉え、廃棄物の有効活用と、法に則った環境保全を推進することが、当社の役割であることを全社員が認識し、全社一丸となって環境保全活動に取り組めます。

<環境保全行動指針>

I. 具体的行動

① 廃棄物の削減及びリサイクルの推進

- 産業廃棄物
 - ▶ 当社に処理を委託された全ての廃棄物のリサイクル率を常に把握し、飼料化率の向上及び廃プラスチック類のリサイクルを進める。
- 一般廃棄物
 - ▶ 飛島リサイクルセンターから排出される可燃ごみ、不燃ごみ、紙くずの発生量を毎月把握し、増加の際は原因を追及し改善を計画する。

② CO2 排出量の削減

- 電力
 - ▶ 飛島リサイクルセンターの電力量を常に把握し、増加の際は原因を追及し、改善を計画する。
- 自動車燃料
 - ▶ 営業車、トラック、フォークリフト
 - 燃料使用量を毎月モニターし、燃費悪化が著しい場合は原因を追及し改善を計画する。
 - 将来は電気やハイブリッド車輛を優先的に利用する事を検討する。
- LP ガス
 - 飛島リサイクルセンター事務所の使用量を毎月把握し、増加の際は原因を追及し改善を計画する。

③ 排水量の削減

- 飛島リサイクルセンター作業洗浄水の使用量を毎月把握し、増加の際は原因を追及し改善を計画する。
- 飛島リサイクルセンター事務所の使用量を毎月把握し、増加の際は原因を追及し改善を計画する。

④ 社会貢献

- 未利用エネルギー資源のエネルギー化の研究開発と実施
- 地域での環境保全活動への参加

II. 法令の遵守

- 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

III. 環境活動の公表

- 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

2021年 7月 1日
株式会社ワールド・クリーン

代表取締役

長尾 秀義

